

感性論哲学後継者育成講座 14期生 募集要項

<目的> 感性論哲学を学び、かつ実生活に活かし、感性論哲学の啓蒙普及を行える人物の養成。

<対象> 思風塾塾生・感性論哲学を学び、また実生活の場で実践し、
終了後社内および各地で、感性論哲学の普及のための活動をしていただける方。

<日程> 1泊2日 初日 13:00～19:00 / 2日目 9:00～15:00

14期 平成30年 3月～11月

第1回	3月	10日(土)～11日(日)	名古屋
第2回	6月	9日(土)～10日(日)	新大阪
第3回	9月	8日(土)～9日(日)	名古屋
第4回	11月	10日(土)～11日(日)	新大阪

<会場> 第1回・第3回は、名古屋 金山プラザホテル 第2回・第4回は、新大阪駅前のホテル新大阪

※期の途中からでも参加可能です

※翌期は無料でご参加いただけます。

<テキスト> ご自身でお持ちの書籍「感性論哲学の世界」・「感性の時代」・「人間観の覚醒」など

<定員> 6～8名 (定員になり次第締め切ります)

<持参物> 録音機・原稿用紙1冊・筆記用具

<受講料> 160,000円(税込) ●1回ごとのお支払も可能です。45,000円×4回

※別途 宿泊食事代 (1泊3食 17,000円)は、当日受付にてご清算ください

<申込先> 事務局:福島康司 y.fukushima@camel.plala.or.jp

お申し込み・ご質問は、メールにて、「お名前・ご住所・連絡先」をお知らせください。

<振込先> 百五銀行 鳥羽支店 普通125195 芳村思風

.....

主催: 思風庵哲学研究所 芳村思風

事務局: 〃 福島康司 ※ご質問等がありましたら、何なりとご質問ください

335-0004 蕨市中央 1-35-6-404 携帯 090-7122-2061

< お 申 込 >

お名前: 会社名:

ご住所:

連絡先:電話

FAX:

メール:

お申し込みは、メールまたはFAX 048-229-4517

※できましたらメールでお申し込みください。

事務局:福島康司 y.fukushima@camel.plala.or.jp

ホームページの「問い合わせ」画面から、「お名前・ご住所・後継者育成講座 ○期」でも届きます

ホームページは、「芳村思風」で検索してください。よろしく申し上げます。

感性論哲学 後継者育成講座 受講生募集のご案内

平成 29 年 10 月

思風庵哲学研究所 事務局 福島康司

090-7122-2061

335-0004 蕨市中央1-35-6-404

TEL&FAX 048-229-4517

平成 30 年 3 月より、「感性論哲学 後継者育成講座」第 14 期を開催します。

24 年4月から感性論哲学後継者育成講座がスタートしました。第 2 期以降は新規参加者を 5 名前後とし、継続参加者を加えて毎回 10~15 名という少人数で開催しています。

5年 13 期の開催で、修了生 37名、1時間の卒業講演修了生18名となっています。

この講座は、芳村思風先生ご自身の主催する講座です。

感性論哲学を学ぶ場ではなく、感性論哲学を実際の仕事や生活の場で実践し、実践から得たものを論理的に語り、さらに感性論哲学をベースに実践の中での体験や経験に、今まで学んできたものを加えて、自分の哲学をつくりあげ、自分流に後世に伝えるためのアウトプット中心の講座です。

円卓形式の少人数で、参加者の方々からの発表と先生からのフィードバック・質疑を中心に進めます。

毎回最初に、先生から感性論哲学の基本や講演会では話されないテーマで 90 分~120 分程度の基調講演。その後は、参加者からのプレゼンとそれに対する先生からのアドバイス、参加者全員での質疑の時間を多くとっています。先生と直接話し、肌で感性論哲学を感じ取っていただく場となっています。

「参加者の方々とは、講師と受講生ではなく、同志として講座終了後も、永遠に共に学び、共に生きたいと願っています。」と先生は、話されています。

感性論哲学は、開かれた体系の哲学です。時代に合わせて発展していくものです。

感性論哲学には、完成はありません。新しい思想・考え方を取り込んで進化発展していきます。

お釈迦様もキリストも、その教えを教義・経典として残していません。お釈迦様の教えは 10 大弟子、キリストの教えは 12 使徒と呼ばれた人々によって深められ、その後も人から人へと次々と口伝で伝えられていきました。そして後世の人々によって経典や聖書としてまとめられ、1000 年・2000 年と伝えられています。

感性論哲学は、21 世紀の新しい原理です。しかし感性論哲学は、芳村思風先生にしか語れません。

感性論哲学の後継者とは、感性論哲学を学び、実生活に活かし、感性論哲学とは何かをより多くの人に伝え、感性論哲学をベースにさらに自分流の哲学を作り上げ、次の世代へと進化発展させながら伝えていただける「〇〇流感性論哲学の語り手」と考えています。感性論哲学以外を取り入れてもOKです。

キャンドルサービスのように、ろうそくの灯を次へと渡していく。ろうそくを1本1本と増やしていく。

感性論哲学の遺伝子を深く学び、伝え、発展させていく。

「一志相伝」・・・思風先生の志を受けつぎ、伝えていくための後継者育成講座です。

感性論哲学のすべてを語るのではなく、「教育」「経営」「愛の実力」「感性論哲学入門」など

ご自分でテーマを絞り込んでいただきます。そのため、この講座には、「カリキュラム」はありません。

初回に先生の想いをお話いただきますが、講座は、一方的に先生からの講義ではなく、まず参加者ご自身の実体験をもとに感性論哲学をどのように仕事や生活に活かしているかを**30分の講演**をお願いします。

第 2 ステージでは、ご自分の専門とする分野(経営・愛の実力・教育論など)を「感性論哲学の学問的根拠」を含めて**30分で講義**。第3ステージでは、**1時間の講演**をしていただきます。

それぞれ参加者の話の後、先生からの感想・アドバイスや質疑を繰り返しながら進めていきます。

4 回で終わりではなく、その後も継続してご参加いただけます。修了・卒業・認定と 3 段階あります。

欠席の場合、全回参加できない方は、次の期での参加も可能です。